

播磨特別支援学校 寄宿舎紹介



日課表

- 6:50 起床・洗面・掃除
- 7:30 朝食
- 8:20 登校開始
(学校で勉強)
- 15:30 下校
- 16:20~19:30 入浴
- 17:30 夕食
- 20:30 自習時間
- 21:30 就寝準備
- 22:00 消灯

寄宿舎の行事

- 4月 入舎式(新入舎生の歓迎会)
- 7月 夏祭り
- 12月 寄宿舎祭
- 1月 自治会選挙
- 2月 高3との懇話会
(寄宿舎の思い出話など)
- 退舎式(卒業生のお祝い会)
- *この他、季節の行事があります

夏祭り

地域の人や保護者・卒業生も一緒に、模擬店や花火を楽しむ夏のお祭りです、



洋室

和室



食堂

浴室



寄宿舎祭

寄宿舎生と職員で食事会や劇の発表をして楽しむパーティーです



〒679-4002
たつの市揖西町中垣内乙135番地1
TEL (0791) 66-0091 (学校)
(0791) 66-2114 (寄宿舎)

寄宿舍生活ってどんなこと？

普通科・職業科は全寮制です

1階が女子、2階は男子で、男女に分かれて生活しています

<寄宿舍の目標>

- ① 基本的な生活習慣の確立
- ② 集団生活を通して社会性を育て、他を思いやる心や責任感を養う

- 日課表に沿った生活の中で、基本的な生活習慣を身に着けます
- 集団生活を通して、お互いを理解し認め合うことの大切さを学びます
- 単独帰省・帰舎を練習し、ひとりで公共交通機関を利用する方法を身に着けます

寄宿舍の組織

自治会役員で構成された運営委員会があり、寄宿舍生活や行事について話し合い寄宿舍生活が有意義なものになるように活動しています

寄宿舍生・卒業生・保護者の声

「寄宿舍生活をして思うこと」

新入生

- 話せる人がたくさんできた
- 先輩が何でも教えてくれる
- 家でも手伝いをして褒められた

2・3年

- 後輩に教える経験ができた
- 何ができて何ができないかわかってきた
- 自分の生活や将来のことを考えられるようになった

保護者

- 自分の感情を出せるようになった
- 気遣いができるようになった
- 不安はあったが寄宿舍での生活が楽しいと言っている

卒業生

- 今まで経験したことの無い役員を経験できた
- みんなと協力して行事に取り組み達成感を得ることができた
- 限られた時間の中で、自分のしたいことや学習の時間配分ができるようになった
- 相手に合わせた話し方ができるようになった
- 単独帰省ができた事で、自分の行動範囲が広がった

寄宿舍は気付きの場です。

同年代の集団の中で、周りを見て、自分を振り返り、お互いに影響しあうことで高めあえる、そんな場所です。集団生活の窮屈さと、友だちと過ごす時間の大切さを日々感じながら、甘えたいところを少し我慢して、頑張っ生活します